

令和2年度事業計画

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止または延期、変更となった事業がございます。

①文化財屋根葺士養成研修事業 (国庫補助事業)

1) 第23期生 修了式

人数●4名
日時●令和2年4月15日(水)10:30~11:50
会場●京都研修センター(京都市東山区)

2) 第24期生 開講式

人数●4名
日時●令和2年4月15日(水)10:30~11:50
会場●京都研修センター(京都市東山区)

3) 第24期生 前期の研修開始

人数●4名
期間●令和2年5月11日(月)~9月24日(木)予定
研修区分●講義88時間 実習632時間
講義場所●京都研修センター(京都市東山区)
実習場所●岐阜・滋賀・岡山方面等

②檜皮採取者(原皮師)養成研修事業 (国庫補助事業)

1) 第19期生 初級養成研修 修了式

人数●2名
日時●令和2年4月15日(水)10:30~11:50
会場●京都研修センター(京都市東山区)

2) 中級研修生(原皮師)研修開始

人数●25名
期間●令和2年8月24日(月)~令和3年2月5日(金)予定
研修区分●実習1528時間(内査定会16時間)
実習場所●国有林/[中部森林管理局管内] 賤母(長野)
[近畿中国森林管理局管内] 三上山(滋賀)、城山(山口)、大又(三重)、妙法山(和歌山)、地獄谷(奈良)
市有林/[秩父市] 旧大滝村栃本(埼玉)
[京都市] 京北町(京都)
民有林/[稲荷神社・高塚古墳・吉川八幡宮(岡山)]

3) 採取中級会議

参加者●25名
日時●令和2年5月予定
会場●京都研修センター(京都市東山区)

4) 森林管理署等の挨拶・打合せ

人数●3名
期間●令和2年4月~8月予定
場所●中部森林管理局管内(長野)、近畿中国森林管理局管内(大阪・山口・三重・和歌山)、近江富士花緑公園(滋賀)

5) 研修生(原皮師)採取技術査定会

参加者●13名
日時●令和2年10月8日(木)・9日(金)予定
場所●稲荷神社(岡山)

6) 檜山の調査

人数●16名
期間●令和2年4月~7月予定
調査場所●中部森林管理局管内、近畿中国森林管理局管内、稲荷神社・高塚古墳・吉川八幡宮(岡山)

7) 檜皮採取 原皮師研修(自主事業)

人数●10名
期間●令和2年11月24日(火)~12月18日(金)予定
研修区分●実習168時間
研修場所●国有林/[近畿中国森林管理局管内] 増位山(兵庫)予定

8) 檜山の調査(自主事業)

人数●2名
期間●令和2年4月~8月予定
調査場所●近畿中国森林管理局管内

③茅葺師養成研修事業(国庫補助事業)

1) 茅葺師養成研修(中級)

人数●7名予定
期間●令和2年11月 予定
研修区分●実習280時間

実習場所●服部緑地(大阪)、大室山(静岡)

2) 茅葺協議会(茅葺きフォーラム)

人数●50名

期日●令和2年11月予定

会場●服部緑地(大阪)

事業内容●全国の技能者を対象とした茅葺の協議会

3) 茅部会

参加者●15名

期日●令和2年5月予定

研修場所●京都研修センター(京都市東山区)

内容●「主任文化財屋根葺土」検定会及び茅葺に関する問題点等

4) 研修場所の調査視察

人数●3名

期日●令和2年5月～8月 予定

調査場所●静岡、大阪他

4) 屋根板製作者養成研修事業

(国庫補助事業)

第2回 研修開始

人数●4名

期間●令和2年10月予定

研修区分●実習96時間

実習場所●長野方面

5) 「主任文化財屋根葺土」

(京都市助成金)

1) 上級研修

第1回(檜皮・柿葺)

人数●2名

期間●令和2年10月予定

研修場所●山南研修センター(兵庫県丹波市)、
京都研修センター(京都市東山区)

事業内容●主任文化財屋根葺土に認定された葺師を対象として、難易度の高い模型を使用し、講師より高度な技術の実技指導を受ける。また専門講師より資材に関する重要性や課題について講義を受ける。

2) 主任文化財屋根葺土 認定証更新講習会

参加者●21名

期日●令和2年11月20日(金) 予定

会場●京都研修センター(京都市東山区)

事業内容●認定証の更新講習会

6) 研修会

1) 指導者研修会

参加者●30名

日時●令和2年予定

会場●京都研修センター(京都市東山区)

内容●未定

2) 文化財研修会

参加者●120名

期日●令和2年予定

会場●未定

内容●現場見学や文化財講演会を通じ、古来より先人達が築いてきた心と技を学ぶ。

7) 普及啓発事業

1) 特別講座

参加者●各50名

期間●令和2年6月～12月 計2回 予定

会場●京都研修センター(京都市東山区)

内容●広く一般の方々を対象に日本の伝統文化のみならず様々な分野から講師を招き、講演会を開催。

2) 日本の技 体験フェア(文化庁主催)

人数●9名(保存会関係者)

期日●令和3年1月9日(土)～11日(月・祝) 予定

会場●東京都

3) ふるさと文化財の森 森が支える日本の技術 2020 公開セミナー

期日●令和2年9月24日(木)～27日(日) 他 予定

会場●京都研修センター(京都市東山区) 他

8) 文化財修理用屋根葺資材の確保事業

檜皮資材確保及び茅資材確保

優良な檜皮資材及び茅材の生産と確保の為、檜皮山管理及び茅場管理と良質な檜皮や茅を確保できるよう当会の会員に一層の協力を依頼する。

9 檜皮採取の契約及び買受申込 (国庫補助事業)

国有林●[中部森林管理局管内] 賤母(長野)、[近畿中国森林管理局管内] 大又(三重)、城山(山口)、三上山(滋賀)、妙法山(和歌山)、地獄谷(奈良)

市有林●[秩父市] 旧大滝村栃本(埼玉)、[京都市] 京北町(京都)、

民有林●稲荷神社・高塚古墳・吉川八幡宮(岡山)

(自主事業)

国有林●[近畿中国森林管理局管内] 増位山(兵庫)

3) 「伝統建築工匠の技」の保存、活用及び 発展を推進する会 全体会議

期 日●令和2年 予定

4) 文化財修理技術保存連盟

令和2年度 通常総会

期 日●令和2年 予定

5) 全国文化財保存技術連合会 総会

期 日●令和2年 予定

6) 公益社団法人 全国国宝重要文化財所有者連盟 連絡協議会

期 日●令和3年3月 予定

10 賃貸事業

市民の文化の向上及び発展に資するため、文化財建造物その他の文化財を保存するための技術の継承を図るための事業を実施する法人等に施設を貸与する。

京都市文化財建造物保存技術研修センター

期 間●令和2年4月～令和3年3月

貸 与 先●京都市、(一財)全国伝統建具技術保存会、(一社)社寺建造物美術保存技術協会及び各種選定保存技術保存団体等

11 会報等の発行

保存会に必要な事業実施の報告等を内容とした会報「古文化」を年3回、準会員の「手練」を年1回編集発行。

[古文化] 第123号/令和2年7月31日発行

第124号/令和2年11月30日発行

第125号/令和3年3月31日発行

[手 練] 第15号/令和2年7月31日掲載(HPのみ)

12 その他法人の目的を達成するために必要な 事業

1) 建造物パトロールの実施

パトロールするだけでなく、災害、経年による植物性屋根の状況等の相談も受け付け、保存会で出来る補修方法、その他専門的事項について助言を行う。

2) ふるさと文化財の森システム推進事業 専門委員会

「ふるさと文化財の森設定について等」

期 日●令和2年 予定

新役員の紹介

6月23日(火)に開催された第11回定時会員総会により、令和2・3年度の理事・監事が下記のとおり選出されましたので、ご報告致します。

理 事 (名誉会長)	鈴木 嘉吉
〃 (会 長)	大野 浩二
〃 (副 会 長)	宮川 義史
〃 (常務理事)	友井 辰哉
〃	川田 徳宏
〃	河村 雅史
〃	栗山 弘忠
〃	児島 研輔
〃	中野 誠
〃	山田 雅史
監 事	村上 英明
〃 (外部監事)	西川 吉典